

# 学校再編だより

【第一山倉小学区】  
- 第1号 -



平成25年 6月26日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

## 市民協働の話し合いの場「地域検討会議」を開催！！

### 山田地区の小学校の5校を一つに統合することについて 検討を開始する

教育委員会では、少子化による学校の小規模化を教育行政の喫緊の課題として取組むため、『香取市学校等適正配置計画実施プラン』を平成22年7月に策定し、現在、市民協働で推進を図っています。

現在、香取市では、毎年100人規模で児童数が減少しており、今後、複式学級を設置する学校が増えてきます。実施プランでは、複式学級の解消や一定規模の学習集団を確保することで、「教育の機会均等」「教育水準の維持向上」を図ることとしています。

現在の実施プランでは、第一山倉小学校と山倉小学校を統合し、実施プランに掲げる市の下限規模（一校当たりの児童数120人超）を確保し、教育環境の改善を図ることにしていました。

少子化は急激に進んでおり、教育委員会では、中長期的な視点に立ち山田地区の5つの小学校を一つに再編することで計画の見直しをします。

この計画について、第一山倉小学区内の意見をまとめるため、保護者の代表者・地域の代表者・学校教育関係者で組織する地域検討会議を立ち上げ検討協議を開始します。

この会議は、傍聴することができますので、是非、一緒に次代を担う子どもたちの学校教育について考えてみませんか。

- |           |  |
|-----------|--|
| <b>日時</b> | 平成25年7月24日（水）午後7時から  |
| <b>会場</b> | 第一山倉小学校 体育館内「ミーティングルーム」  |
| <b>議事</b> | ①地域検討会議の設立について<br>②地域検討会議設置要綱の制定について<br>③役員の選出について<br>④学校再編に対する意見集約について<br>⑤意見交換 |

※ 会場には限りがありますので、入場を制限することがございます。

# 学校再編だより

【第一山倉小学区】  
- 第2号 -



平成25年 9月25日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

## 市民協働の話し合いの場「地域検討会議」を設置！！

### 山田地区の小学校の5校を一つに統合することについて 検討を開始！

教育委員会では、少子化による学校の小規模化を教育行政の喫緊の課題として取組むため、『香取市学校等適正配置計画実施プラン』を平成22年7月に策定し、現在、市民協働で推進を図っています。

第一山倉小学区でも、保護者の代表者、地域住民の代表者、学校教育関係者で組織する地域検討会議を立ち上げ、**山田地区の小学校の5校を一つに統合することについて、検討協議を始めました。**



(写真) 平成25年7月24日 地域検討会議

現在のプランでは、山田地区の小学校を3校に再編し、一定規模の学習集団（一つの学年を20人、学校全体で120人超）を確保し、「教育の機会均等」「教育水準の維持向上」を図ることとしていました。

しかしながら、香取市全体で人口減少は止まらず、小学校に通う児童数も年々減少し、第一山倉小でも平成31年度には二学年を一学級に編制する複式学級が見込まれます。また、八都第二小学校、山倉小学校では複式学級が常態化し、八都小、府馬小も児童数が100人を下回ります。

教育委員会では、子どもたちの学習環境をより良くするためには中長期的な視点に立ち、「山田地区の5つの小学校を一つに再編」することが最善の策と考え、現在実施プランの見直しに着手しています。

この計画について、第一山倉小学区内のすべての地区で説明会を行い、地域の方と意見交換を行います。地域検討会議では、これらの意見を集約し、学区内の意見をまとめることとなります。

この会議は、傍聴することができます。次代を担う子どもたちの学校教育について一緒に考えてみませんか。

**日時** 平成25年10月17日（木）午後7時から  
**会場** 第一山倉小学校 体育館内「ミーティングルーム」

※ 会場には限りがありますので、入場を制限することがございます。

# 学校再編だより

【第一山倉小学区】  
- 第3号 -



平成25年12月17日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

## 地域検討会議で意見集約を行う！

第一山倉小学校地域検討会議では、これまで地区説明会や山倉保育園保護者説明会などを行い、第一山倉小学校の学校統合について周知を図ってきました。また、より多くの方の意見を伺うため、学区内各世帯に対し、「学校再編に関するアンケート調査」を行いました。

アンケートでは、①学校統合そのものの必要性、②教育委員会が現在推進している、山田地域の小学校5校を一つに再編することなどについて調査をしました。現在、そのアンケートについては、集計を行い、次回の会議に提出できるよう準備をしています。

(アンケートの結果概要を地域の皆さんに今後お知らせします。)

**次回の会議では、アンケート結果を基に、第一山倉小学校地域検討会議としての意見をまとめることになります。**



### 第3回 地域検討会議

(この会議は傍聴することができますので、皆さんも一緒に子どもたちの教育について考えましょう。)

日時 平成26年1月16日(木) 午後7時から

会場 第一山倉小体育館「ミーティングルーム」

主な内容 ①アンケート調査結果について

②地域検討会議意見集約について

※会場に限りがありますので、入場制限することがございます。

ここで山田地域内の状況についてお知らせします。

既に、八都第二小地域検討会議と山倉小地域検討会議では検討結果の報告書が教育委員会に提出されています。その結果は、「山田地域の小学校を一つに再編し、小中一貫校の設置を望む。」です。

八都小学校地域検討会議では、学区内のすべての地区で説明会を終え、現在、学区内の各世帯に対しアンケート調査を行っています。

府馬小地域検討会議では、地域説明会を行い、今後アンケート調査について協議する予定です。

学校は、単に勉強をするだけではありません。多くの友達をつくり、互いに競い、集団生活を通して身に付くことがたくさんあります。将来ある子どもたちを地域で育てていくことが大事なことでないでしょうか。学校統合についても、保護者だけでなく、地域の子どもの教育がどうあるべきなのか一緒に考えていくことが必要です。

# 学校再編だより

【第一山倉小学区】

－ 第4号 －



平成26年2月27日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

## 「小学校5校を一つに再編は賛成」

第一山倉小学校地域検討会議では、これまでに4回の会議を行い、教育委員会からの「**山田地域の小学校5校を一つに再編する計画**」について検討協議を行ってきました。多くの方に学校の現状を知ってもらうために地区説明会や就学前保護者説明会を行い、また、地域の多くの方の意見を伺うために学校再編に関するアンケート調査を行いました。それらを基に**地域検討会議で結論が出され、教育委員会に検討結果報告書の提出がありました。**（詳細は、裏面をご覧ください。）

### 【検討結果】

教育委員会の提案する山田地域の小学校5校を一つに再編することについては、**「賛成」とする。**

現在、八都小学校地域検討会議及び府馬小学校地域検討会議でも学校再編に関するアンケート調査を行い、地域の意見集約を行っています。この結果を踏まえ、今後は、**各校の代表者（保護者の代表者、地域住民の代表者）で組織する代表者会議を設置し、「学校の位置」、「統合の時期」、「学校の名称」、「校歌・校章」などの基本的な事項について協議を行います。**

説明会やアンケート調査で多数寄せられた意見等について、教育委員会の考えをお答えします。

#### ■ 通学手段について

統合に伴い遠距離通学となる場合、スクールバス等の通学手段を確保します。国では遠距離通学の基準を小学生では4kmとしています。これは一つの目安であり、必ずしも4kmを超えないとスクールバスに乗れないわけではありません。地域の地理的な状況や通学に要する時間などを考慮しなくてはなりません。

スクールバスの運行は、低学年（1～3年）と高学年（4～6年）とに分け、登校時2便、下校時2便運行します。運行ルートや停留所は、スクールバスを利用する保護者と相談しながら決定していきます。

#### ■ いじめについて

いじめは決して許されないことであり、その兆候をいち早く把握し、迅速に対応することが必要です。しかしながらいじめは、現実的には、どの学校でもどの学級にも、起こり得るものです。学校では、全職員がその危機意識を共有し、道徳教育やサイバー教育の充実、日常的な一人ひとりへの声かけなど、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努力しております。学校統合により、児童数が増え、いじめが発見しにくいなどの危惧する声がありますが、これまでの取組みを充実させるとともに、統合に先立ち児童間の交流等を行い、児童の心のケアにも努めてまいります。

裏面へ

## 香取市立第一山倉小学校学校再編に係る地域検討会議検討結果報告書

教育委員会から提案のあった「山田地域の小学校5校を一つに再編する」ことについて、地域住民の代表者、保護者の代表者、学校教育関係者で組織する香取市立第一山倉小学校学校再編に係る地域検討会議を設置し、地区説明会並びに学校再編に関するアンケート調査を学区内の全世帯に行い、それらの結果を基に検討協議を行ってきた。

この度、その検討結果がまとまったので、香取市立第一山倉小学校学校再編に係る地域検討会議設置要綱第2条の規定に基づき下記のとおり報告する。

### 記

#### 1 検討結果

教育委員会が提案する山田地域の小学校5校を一つに再編することについては、「賛成」とする。

#### 2 検討協議経過（省略）

#### 3 検討協議の概要

第一山倉小学校地域検討会議では、地域住民に第一山倉小学校が置かれている状況を理解してもらい、そのうえで統合の必要性を検討するため、地区説明会や就学前保護者説明会を開催した。また、地域の意見を広く把握するため学校再編に関するアンケート調査を学区内各世帯に行い、これらの結果を参考に地域検討会議の意見をまとめた。

第一山倉小学校の児童数は年々減少している。平成31年度の児童数は66人となり、学級数は5学級で複式学級となる見込みである。教員数は学級数に応じて配置されており、複式学級では、一人の教員が二つの学年の授業を同時に行うことになり、児童・教員に対し負担が大きいとされている。また、一学年の児童数が減少することで、体育の授業での球技や音楽の授業での合奏に制約が生じ、教育環境の公平性が保てなくなる。更に、男女比の偏りや限られた人数のなかで6年間を過ごすことで、人間関係の固定化や成績の序列化が懸念される。少人数では、「目の行き届いたきめ細かな指導が行いやすい」「一人ひとりの活動の場が増える」などの良い点もあるが、教育は、どこでもだれもが同じ条件のもとに受けられるものでなければならず、教育環境の格差是正は急務である。

統合校の位置については、既存の学校施設の有効活用も含め、将来的に教育委員会が考えている小中一貫教育を行うために中学校に隣接することは有効ではあるが、全国的に小中一貫教育の取組み事例が少ないなかでは慎重に進めるべきである。

統合に伴い通学距離が延伸されることになるため、スクールバスの運行は必要である。運行に際しては、保護者と十分協議し子どもの安全・安心の確保に努められたい。

学校統合は、子どもたちの教育環境を向上させるために行われるものである。次代を担う子どもたちには、多くの友と共に学び、切磋琢磨しながら、基礎・基本の学力の定着、人を思いやる心、そしてたくましく生きるための健康や体力をバランスよく身に付けてもらいたい。説明会やアンケート結果でも統合は賛成の意見が多く、早期の実現が望まれている。

以上から、山田地域の小学校の5校を一つに再編することは「賛成」とする。

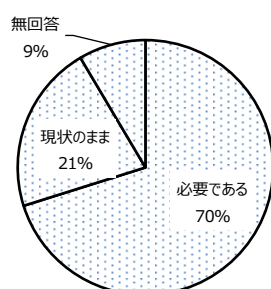
ただし、保護者は「いじめ」「スクールバスの運行」等に不安を抱いている。これらの不安の解消に教育委員会は尽力されたい。

また、小学校は、多くの地域の方から愛され、地域と共に歩んできた歴史と伝統がある。統合に伴い小学校が無くなることへの寂しさはあるが、統合校が先進的な取組み等で他の模範となるような特色ある学校づくりをお願いする。

#### 【アンケート結果】

- ・アンケート対象者 : 学区内の全世帯(478世帯)
- ・アンケート実施期間 : 平成25年10月31日～12月9日
- ・アンケート回収率 : 76.4%

問 あなたは、学校統合は必要と思いますか。



問 山田地域の小学校5校を一つに再編する案についてどう思いますか。

